名古屋グランパスエイト サステナEXPO

©N.G.E.

11月29日(日)
11:00～15:00

会場：豊田スタジアム

「あいち地産地消SAFサプライチェーン推進協議会」のブースで、

ご家庭で使用済の食用油を回収します

回収した油は、SAF(サフ)(持続可能な航空燃料)の原料として活用します



500～700mlの廃食用油を
ご持参くださった方**先着100名**に
特別グッズ(マグカップ)をお渡しします！

SAF とは

SAF(サフ)は、Sustainable Aviation Fuelの略で、持続可能な地球にやさしい航空燃料として、世界で導入が進められています。この燃料は、使用済みの食用油(廃食用油)など、再生可能な素材を原料として作られているため、従来の航空燃料に比べてCO2排出量を大きく減らすことができます。

回収にご協力よろしくお願いいたします



500～700mlのペットボトルに廃食用油を移し替えてご持参ください。未使用油は開封せず、そのままご持参ください。



容器のふたはしっかり閉めてください



協議会ブース内の回収ボックスへ

※協力：(株)レボインターナショナル

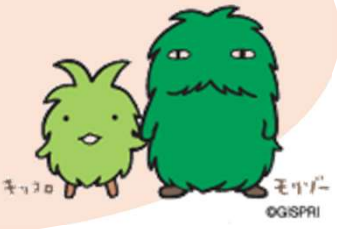
※回収対象となる油は、植物性の廃食用油(サラダ油、菜種油、オリーブ油等)です。
一般家庭から排出された廃食用油または消費期限切れの未使用油に限ります。
(動物性の廃食用油(ラード等)や食用ではない油は回収の対象外です。)

協議会ブースでは

SAFに関するクイズやパネル展示を開催



モリゾーとキッコロがやってくる！



クイズに参加していただいた方には景品もプレゼント！





「あいち地産地消SAFサプライチェーン推進協議会」は、航空分野におけるCO2排出量削減を図るため、企業や自治体等が連携し、地域内で廃食用油などの原料の回収からSAFの生産、利用までを地産地消で行う仕組みづくりを目指し、設立されました。現在、40以上の企業・団体が参画し、廃食用油等の回収の促進やCO2削減効果などに基づく認証制度の策定等に取り組んでいます。

あいち地産地消SAFサプライチェーン推進協議会